池田家の菩提寺曹源寺に造営された墓所

岡山藩主池田家墓所(正覚谷墓所)





指定区分	国指定史跡
読みかた	おかやまはんしゅいけだけぼしょ(しょうが くだにぼしょ)
所在地	岡山市中区円山
指定年月日	平成10年4月8日
解説	池田家墓所は、初代岡山藩主池田光政が 造営した和意谷墓所(備前市)と、2代綱政 が造営した正覚谷墓所(岡山市・曹源寺境 内)の2ヵ所に分かれている。曹源寺は池 田家の菩提寺で、2代綱政の他、3~7代、 10代藩主および関連する墓がある。指定 名称「岡山藩主池田家墓所 附津田永忠 墓」の一部。
アクセス方法	【曹源寺】両備バス:「曹源寺」バス停から 徒歩約10分
公開状況	【曹源寺】外観は自由 【池田家墓所】開 園:8~17時 / 休日:無 / 庭園・池田家墓 所は有料
設備	_{駐車場} P トル ・
備考	曹源寺正面の仏殿向かって右には方丈があり、方丈奥に池泉回遊式庭園があります。絶外和尚と津田永忠によって造営された庭園も見どころです。

和意谷敦土山の高台に造営された墓所

岡山藩主池田家墓所(和意谷墓所)









	指定区分	国指定史跡
	読みかた	おかやまはんしゅいけだけぼしょ わいだ にぼしょ
-	所在地	備前市吉永町和意谷
10 1 Digital	指定年月日	平成10年4月8日
	解説	池田家墓所は、初代岡山藩主池田光政が造営した和意谷墓所(備前市)と、2代綱政が造営した正覚谷墓所(岡山市・曹源寺境内)の2ヵ所に分かれている。光政の祖父・輝政と父・利隆の墓所がある京都妙心寺護国院の火災により改葬することとし、この地が選ばれた。和意谷は山中にあり、光政を初め、父、祖父、8代、9代の藩主などの墓がある。輝政の「一のお山」を中心に、7つの「お山」で構成されている。指定名称は「岡山藩主池田家墓所 附津田永忠墓」。
	アクセス方法	【和意谷墓所】JR吉永駅から登山口まで 約8.5kmさらに徒歩約40分
	公開状況	自由
	設備	P hu
	備考	

数多くの農業・土木事業を手がけた津田永忠の眠る地

津田永忠墓







指定区分	国指定史跡
読みかた	つだながただはか
所在地	和気町吉田
指定年月日	平成10年4月8日
解説	池田家墓所は、初代岡山藩主池田光政が造営した和意谷墓所(備前市)と、2代綱政が造営した正覚谷墓所(岡山市・曹源寺境内)の2ヵ所に分かれている。江戸時代前期の岡山藩士・津田永忠は、光政・綱政の二代にわたり補佐役として数々の土木事業を行い、藩内の産業の振興や生活の基盤造りに尽力した。この津田永忠墓は、永忠本人のほか、両親・妻などが葬られている。和意谷墓所と同様に半球状の土塚、玉垣の囲いなど、儒教式の墓であることが特徴である。指定名称「岡山藩主池田家墓所 附津田永忠墓」の一部。
アクセス方法	JR吉永駅から約5.2km、JR和気駅から約 5.7km
公開状況	自由
設備	駐車場 P トル
備考	付近には津田永忠の別邸跡と伝えられている石垣や、永忠との関わりが伝えられている和気町史跡「奴久谷の大滝」があります。

きっずページ





	していくぶん (指定区分)	国指定史跡
	ぶんかざいめい (文化財名)	岡山藩主池田家墓所(正覚谷墓所)
	よみかた	おかやまはんしゅいけだけぼしょ(しょうが くだにぼしょ)
	しょざいち (所在地)	岡山市中区円山
三人間 一人間	していしたひ (指定した日)	平成10年4月8日
1.4.	せつめい	江戸時代(えどじだい)の岡山を治(おさ)めていた池田家(いけだけ)代々(だいだい)の墓(はか)です。備前市(びぜんし)の和意谷(わいだに)と岡山市の曹源寺(そうげんじ)にあります。曹源寺は池田家の先祖(せんぞ)を供養(くよう)するために建てられた寺です。

きっずページ







	していくぶん (指定区分)	国指定史跡
	ぶんかざいめい (文化財名)	岡山藩主池田家墓所(和意谷墓所)
	よみかた	おかやまはんしゅいけだけぼしょ わいだ にぼしょ
いのなった。	しょざいち (所在地)	備前市吉永町和意谷
1	していしたひ (指定した日)	平成10年4月8日
	せつめい	江戸時代(えどじだい)の岡山を治(おさ)めていた池田家(いけだけ)代々(だいだい)の墓(はか)です。備前市(びぜんし)の和意谷(わいだに)と岡山市の曹源寺(そうげんじ)にあります。和意谷には「一のお山」を中心に、7つの「お山」があります。「一のお山」には、この墓所(ぼしょ)をつくらせた殿(との)さま、池田光政(いけだみつまさ)の祖父(そふ)、池田輝正(てるまさ)が眠(ねむ)っています。

きっずページ









していくぶん (指定区分)	国指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	津田永忠墓
よみかた	つだながただはか
しょざいち (所在地)	和気町吉田
していしたひ (指定した日)	平成10年4月8日
せつめい	江戸時代(えどじだい)はじめごろの岡山の殿(との)さま、池田(いけだ)光政(みつまさ)と綱政(つなまさ)に仕(つか)えて、海を埋(う)め立てて広い水田(すいでん)をつくったり、閑谷学校や後楽園などもつくったりした津田永忠(つだながただ)という人の墓(はか)です。この墓は池田光政と同じような儒教(じゅきょう)という考え方にもとづいた土もりの墓となっています。